

# 教科「情報」教員養成の変化と課題

中村 勝一\*, 宮寺 庸造\*\*

## Changes and Issues in Teacher Training of High School Subject “Information”

Shoichi NAKAMURA\*, Youzou MIYADERA\*\*

Over 15 years have passed since high school subject “Information” was set up. It has been widely known difficulties in teacher training of the subject. In this article, we initially sort out the establishment circumstances of the subject and its organization. We then detail the actual situations in teacher training of the subject based on the results of a survey we conducted. Moreover, we describe the trends of teacher recruitment examination based on the results of another survey. Finally, we discuss the future challenges.

キーワード：教科「情報」、教員養成、教職課程、教員採用試験

### 1. はじめに

設置から15年あまり経過した高等学校教科「情報」については、大学における教員養成、高等学校における実践の双方で、試行錯誤が積み重ねられてきている。

情報科免許を希望する学生については、早くから教員採用試験などの兼ね合いから途中で断念するケースや免許取得者数の減少などが懸念されてきた。また、多くの大学で情報科免許の教職課程が設置される一方で、その維持に関する苦勞がしばしば話題になっている。加えて、一斉再課程認定<sup>(1)</sup>などもあり、情報科の教職課程については、維持の困難性や今後のあり方など議論されることが多い。

本稿では、教員養成に焦点をあて、大学の教職課程の現状について、教員採用の動向とあわせて整理を試みる。そのうえで、今後の課題と可能性について述べる。

以降、2章では、高等学校情報科の設置経緯、および、科目構成とその変化について整理する。3章では、大学における情報科教員養成に関する調査について報告し、その結果に基づいて現状を整理する。4章では、

教員養成と密接に関わる要素として、情報科の教員採用試験に関する調査について報告し、その動向をまとめる。5章では、情報科教員養成の今後の課題と可能性について述べる。

### 2. 教科「情報」に関する経緯

まず、教科「情報」の設置に関わる経緯、教科の特徴、および、科目構成とその変化について振り返る。

#### 2.1 教科「情報」設置の経緯

平成8年7月の中央教育審議会答申「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について」<sup>(2)</sup><sup>(3)</sup>において、情報化と教育について推進すべきこととして、次の4点が示された。

- ①情報教育の体系的な実施
- ②情報機器、情報通信ネットワークの活用による学校教育の質的改善
- ③高度情報通信社会に対応する「新しい学校」の構築
- ④情報社会の「影」の部分への対応

\* 福島大学理工学群共生システム理工学類／数理・情報学系 (Department of Computer Science and Mathematics, Fukushima University)

\*\* 東京学芸大学教育学部自然科学系 (Faculty of Education, Division of Natural Science, Tokyo Gakugei University)